



市民記者が行く!!

かめやま見てある記

生涯現役



今から15年前の平成16年、定年退職を機に、松岡隆さん(80)は亀山市布気地区に移住されました。

昭和14年に秋田県で生まれ、3歳で両親と北海道で一番寒い地域 網走郡津別に移り住まわれました。幼年期より青年期まで過ごされ、地元で新建材を作る会社に就職されました。20歳の時、大阪に新工場が建設され、立ち上げスタッフとして大阪に転勤。それ以来、現場スタッフとして45年間勤務され、65歳で定年を迎えられました。

田舎育ちだった松岡さんは、老後生活を考えたとき、人のつながりの希薄な都会より、緑豊かで人情味のある地方で暮らしたいと思い、候補地を探されたとのこと。仕事の出張でたびたび亀山を訪れていた、奥様の妹が亀山に嫁いでいる、活気溢れるシャープなどの工業団地の開発、迫り来

る山々の緑、歴史的遺産の関宿などを目にし、「こんなまちに住めたら、楽しみも多いだろうな」と思われたそうです。その後、宅地の購入、農地の借り入れなどもうまく進み、家を建てられました。

働き者の松岡さん座右の銘は、「生涯現役」。借りた畑では野菜作りに励み、身の回りが一段落した後、仕事に就かれたとのこと。

80歳になった現在は、シルバー人材センターで草刈りや剪定作業を中心に、5人グループのリーダーとして頑張っています。会社で行っていた作業とは異なり、初めて接することばかり。特に剪定作業では、それぞれの木の特性や美的感覚も求められます。講習会には積極的に参加、書物なども読みあさり、腕を磨かれました。

人生百年時代、これからもますます元気に働いてください。



市民記者 豊田 康文さん

ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ(☎84-5021)へご連絡ください。



伊藤 瑛茉ちゃん
令和元年11月20日生まれ

感性豊かな人を思いやれる優しい子に育ててね!



中川 奏汰くん(右)
平成23年7月22日生まれ
くるみちゃん(左)
平成28年4月15日生まれ

笑顔いっぱい、思いやりいっぱい!!